

様式 5

平成 29 年度 学術振興基金助成による成果報告書

平成 29 年 6 月 29 日

学 長 殿

所属部局・職名 人間発達文化学類・准教授

申 請 者 名 高木修一

助成事業の区分 (該当するものに印)	研究協力に関する事業 (学術出版・叢書・学会等運営 <u>学会参加</u>) 学術振興に関する事業 (学生・事務職員・その他の特別事業)
事 業 名	4th Annual International Conference of the Asian Association for Language Assessment での研究成果公開
事業実施期間	平成 29 年 6 月 20 日 ~ 平成 29 年 6 月 24 日
成 果 の 概 要	<p>言語テスト学に関する国際大会である Asian Association for Language Assessment の第 4 回年次大会に参加して学会発表を行った。</p> <p>申請者は「Relationship Between Performance and Test-Takers Beliefs of L1 Summary Writing Among Japanese EFL Learners」の題で、1 名の大学院生と共に共同でポスター発表を行った。</p> <p>本発表に対して、言語テスト学の分野において国際的に第一線で活躍されている澤木先生や井上先生との質疑応答を行う機会があり、多数のフィードバックを得ることができた。実験デザインに始まり、分析手法や結果の考察について加筆・修正が必要であることが示唆として得られた。これらのフィードバックを基にした推敲の後、論文としてまとめる予定である。</p> <p>本事業の成果として、海外学会における研究成果の公表が促進されたのと同時に、申請者の研究に対する継続的な効果が期待される。</p>